

5月22日(金)校内人権・同和教育講演会を実施しました。講師は、一般社団法人 地球の上に生きる代表理事の中矢匡先生です。「地球の上に生きる -80か国で出会った人々-」と題して、先生の豊富な海外での経験や出会った人々との交流をスライドや動画を交えてお話ししていただきました。

また、ウクライナやパレスチナなど多くの紛争地を巡った経験から、平和の大切さや自分自身を大切にすることや知らない世界を知ることによって価値観も大きく変わることなど、貴重なお話を聞かせていただきました。



校内人権・同和教育講演会の様子

第1回 人権 Day (6月16日(火))

本校では年3回「人権デー」を設けています。SHRを利用して、3年の人権委員から人権に関する全校放送をしてもらい、全校生徒はそれを聞いてワークシートに感想や考えたことを記入します。

今日は平成の最大のヒット曲を聴きながら、個性や考えの違いを尊重し合うことについて考えました



放送室の様子



教室の様子

皆さんの感想から

<講話について>

- ☆ 中矢先生のお話で一番印象に残っているのは、戦争についてです。「私たちにできることは、少しでも戦争について戦争とは何かということを知ること、それが平和への第一歩になるかもしれない」という言葉です。私たちは平和な日本に住んでいるので戦争に実感がわかず、他人事のように考えがちです。そんな中でも、見て見ぬふりをするのではなく、少しのことからでも自分で学び知っていくことが大切だと思いました。
- ☆ 小さなことで諦めず、つまずいても立ち上がって自分の命を大切にしようと思いました。
- ☆ 自分が生きていることに感謝を忘れず、命を大切に生きていきたいと思いました。
- ☆ 当たり前で御飯食えることができたり、温かいお布団で寝ることができることがどれだけ幸せなことかを実感しました。毎日平和で生きていけることに感謝し、生きていきたいです。
- ☆ 世界中には、様々な状況で生まれ育った人々がいる中、私たちはこの日本で平和に生きている。世界中で戦争が起こっている現状をテレビの報道を見るたびに心が痛いです。今後小さなことでも自分にできることで行動していきたいと思っています。
- ☆ 未だに地雷が埋まっている国で生活をしている人々のために自分に何ができるのかを考えたいです。まずは、自分たちが世界のことをよく学ぶことだと思いました。

<人権 day について>

- ☆ 信頼している人だから聞いたこと全て本当だと信じて自分も悪口を言ったり噂を広めるのではなく、本当かどうか信じて良いことをちゃんと確かめる事が大事だと思いました。
- ☆ 人それぞれ違う個性があり、一人ひとり違った存在なのでそれを忘れず、周りの人を尊重できる人になりたいです。
- ☆ 人それぞれ個性があるからこそ面白いので、これからも自分らしく、自分にしか歩めない人生を送りたいと思います。
- ☆ 他人から聞いた話、友だちから聞いた噂話など、事実かも分からないことは、自分の目で確かめるようにしたいです。
- ☆ SNSの普及により、差別と偏見は知らないうちに自分もやっているかもしれないと思いました。そこにある情報だけで決めつけるのではなく、自分で考えて行動したいと思います。
- ☆ 頭では、差別や偏見はダメだと分かっているけど自然と人から聞いた噂話が、いじめに繋がることがあると思います。人の嫌がる行為や嘘の情報を広めることがないように心がけていきたいと思います。
- ☆ 人の噂話や何気ない一言や行動で、相手を傷つけないように過ごしていきたいと思っています。この歌の歌詞を聴いて、周りと比べずに、自分自身を成長させていきたいと思っています。

※皆さんのコメントは、そのまま載せています。